

# 第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名：神戸市都市計画総局

事業の名称：都市計画道路灘駅線

(交通結節点改善事業)

実施都市名：神戸市

## 事業目的

JR東海道本線灘駅の南北駅前広場を連絡し、歩行者の利便性向上を図るため、横断歩道橋を設置する。

## 事業概要

事業名：交通結節点改善事業

路線名：都市計画道路灘駅線

事業箇所：神戸市灘区岩屋北町7丁目～灘北通10丁目

事業延長：59m

幅員：6m

総事業費：約10億円

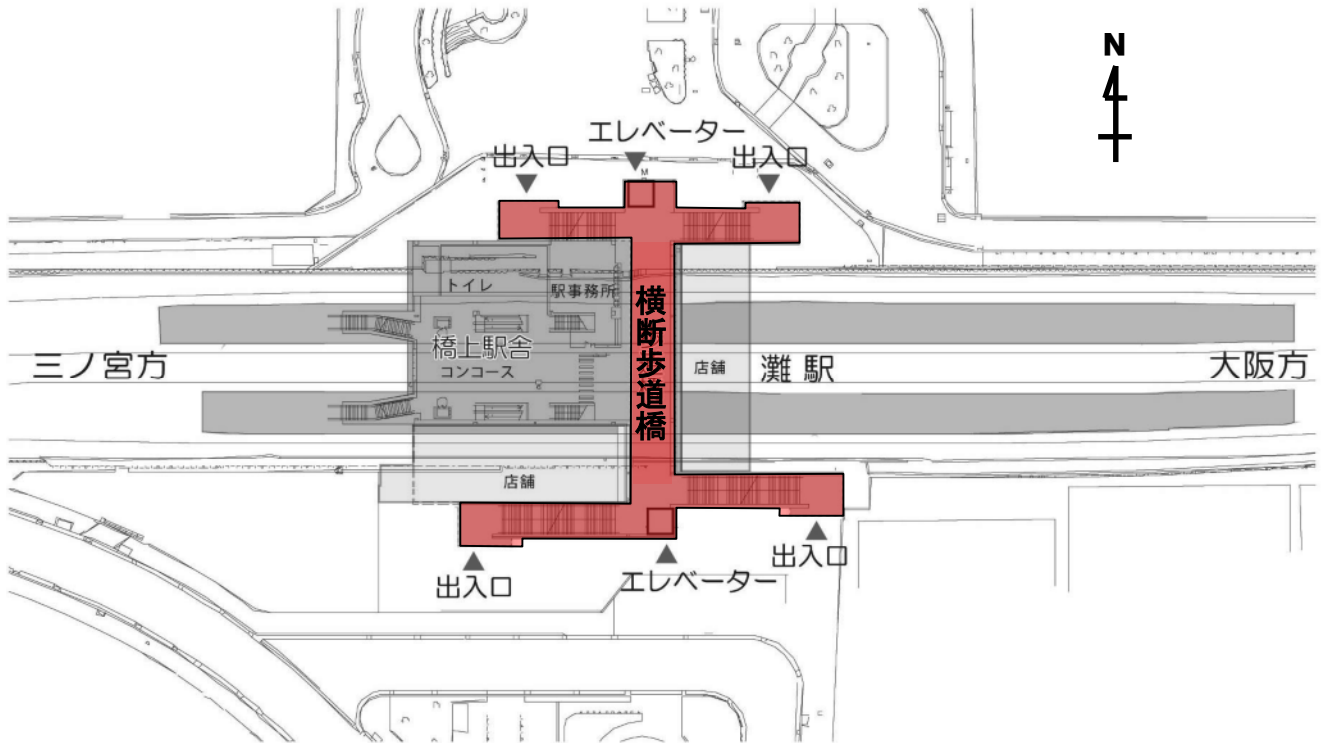
事業期間：平成16年6月～平成23年3月

本事業は、駅の南北を結ぶ横断歩道橋（延長：約59m、幅員6m）を整備したものであり、平成21年9月に鉄道横断部及び西側階段部を、平成23年3月に東側階段部を供用開始した。

# 事業位置図



## 全体図(平面図)



# 灘駅線の整備効果

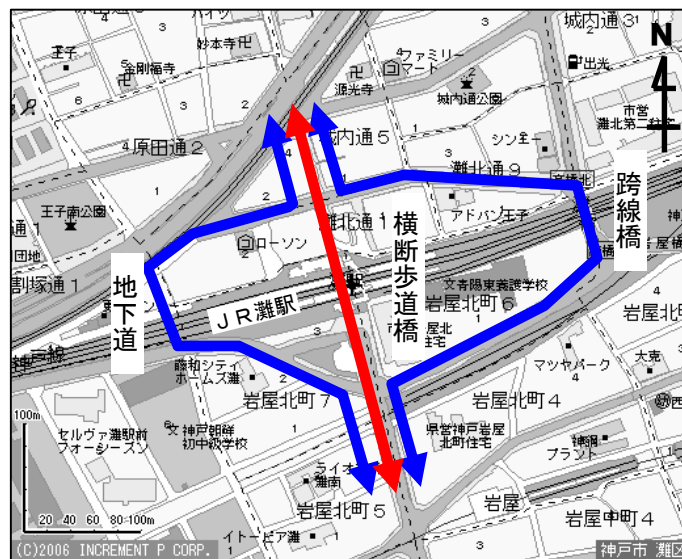
## ○「整備効果」

### (1) 利便性の向上

駅南北の移動時間が5分～7分短縮された。

### (2) 回遊性の向上

南北地域の交流が進み、地域・商店街の活性化につながった。



⇔ 整備前の移動

⇔ 整備後移動可能

## ○「その他の事業効果」

外観デザインによる景観の創出。

【北側】



- ・旧駅舎のデザインを継承したアーチ窓
- ・駅近隣にあった近代洋風建築をイメージした煉瓦風の外壁

【南側】



新しいまちのイメージに合ったデザイン

# 事業前写真

平成18年11月撮影

【北側】



【南側】



# 事業後写真

平成23年3月撮影

【北側】



【南側】



【通路部】

